

ケース会議の実施

実施場所 小学校

実施時期 5月

参加者 校長・教頭・特別支援教育コーディネーター
学級担任・放課後等デイサービス職員

目的 児童が放課後等デイサービスを利用する際に
落ち着いて過ごすことができるよう、よりよいか
かわり方について考える。

内容

- ・ 放課後等デイサービスでの様子を聞く。
- ・ 特に、支援がうまくいかず、困っている場面についての情報を共有する。
- ・ 学校での様子について伝える。
- ・ 友達とどう過ごしているか、問題行動が起きた際の効果的なかかわり方や指示の出し方等についての情報を共有する。

成果

- ・ それぞれの場所での児童の様子を詳しく知ることができた。
- ・ 問題行動が起きた際の言葉掛けのタイミングや伝え方など、効果的な支援方法を共有することができた。